

～春日井市にお住まいの皆さまへ～

野生イノシシへの豚熱経口ワクチン前期散布のお知らせ

1 はじめに

本県における、豚熱の感染拡大防止と環境中のウイルス濃度の低減、養豚場へのウイルスの侵入防止を目的として、豚熱ウイルスを媒介していると考えられる野生イノシシに対し、国の指針に基づき豚熱経口ワクチンの野外散布を実施します。なお、今年度は全4回実施する計画で、今回は1回目です（年間スケジュールは裏面のとおり）。

作業工程は「経口ワクチン入り餌の散布」とし、散布した経口ワクチンの外包は原則次回の散布時に回収します（※一部の散布場所では摂取痕調査のため、次回の散布日前に回収する場合がございます。）。

また、散布する経口ワクチンは、国から配付されたものであり、人が触れても安全上問題はなく、環境に悪影響を与えないとされているものを使用しています。

2 散布の対象地域

小牧市の野生イノシシが生息する可能性のある山林等

3 実施スケジュール（第1回目）

実施内容	日程
経口ワクチン散布	2026年5月6日(水)～7日(木)

※天候等により日程が変更となる場合があります。

QRコードを読み取ると、愛知県のWEBページで経口ワクチンの散布日程が見られるべえ！



野生イノシシ対策室
マスコットキャラクター
「いのべえ」



【問い合わせ】愛知県豚熱感染拡大防止対策協議会
愛知県 農業水産局 農政部 農業振興課
野生イノシシ対策室 経口ワクチン対策グループ
(電話番号：052-954-6725)

豚熱は豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。

実施回	実施予定期間
第1回	2026年 4月下旬～6月下旬
第2回	9月中旬～10月中旬
第3回	11月上旬～12月初旬
第4回	2027年 1月上旬～2月中旬

5 地域住民等の皆さまへのお願い

散布作業者は、豚熱ウイルスの拡散を防止するため、右の写真のように、防疫服または防疫服に準じた服装を着用して作業します。

また、落ちている経口ワクチン（下の写真）を見つけた際は、触らないようにお願いします。



散布作業の様子



写真: ©Federal Ministry of Food and Agriculture, Germany

散布する経口ワクチン
(トウモロコシ粉・油脂等から成るクッキー生地
で包まれている)



野生動物に摂食された
経口ワクチンの外包

6 豚熱ウイルス拡散防止へのご協力をお願い

山林へ立ち入った際は、靴の泥を落とす、飲食物は捨てずに持ち帰る、家畜がいる施設に近寄らない等、豚熱ウイルス拡散防止にご協力をお願いします。また、イノシシの死体を見つけた際は、管轄の自治体または愛知県野生イノシシ対策室にご連絡ください。